

第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 02020090

政策目標	5	ささえあい・雄武～協働によるまちづくりの推進	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	23	多様な交流の促進	事業優先度	A		
単位施策	2	地域間交流の促進	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)		
事業名	地域間交流推進事業		見直し年度			
事業期間	平成25年度～平成29年度		担当課	2 財務企画課		
事業主体	雄武町		関係課	9 産業振興課		
事業指標	交流団体数			12 教育委員会教育振興課		
事業目標	4団体(武雄市、益子町、札幌雄武会、東京雄武会)		ハード/ソフト 事業区分	2 ソフト事業		
住民参加 住民協働	有	ふる郷ふれあい交流会、札幌雄武会等への町民参加	関係例規・法令名	無		
			関係個別計画名	無		

全体計画 事業内容		平成 25 年度 事業内容	平成 26 年度 事業内容	平成 27 年度 事業内容	平成 28 年度 事業内容	平成 29 年度 事業内容		
計 画 内 容		<ul style="list-style-type: none"> ・ふる郷ふれあい交流会開催 ・札幌・東京雄武会への食材提供等 ・武雄市交流事業負担金 ・益子町産業祭での特産品販売 	<ul style="list-style-type: none"> ・ふる郷ふれあい交流会開催 ・札幌・東京雄武会への食材提供等 ・武雄市交流事業負担金 ・益子町産業祭での特産品販売 	<ul style="list-style-type: none"> ・ふる郷ふれあい交流会開催 ・札幌・東京雄武会への食材提供等 ・武雄市交流事業負担金 ・益子町産業祭での特産品販売 	<ul style="list-style-type: none"> ・ふる郷ふれあい交流会開催 ・札幌・東京雄武会への食材提供等 ・武雄市交流事業負担金 ・益子町産業祭での特産品販売 	<ul style="list-style-type: none"> ・ふる郷ふれあい交流会開催 ・札幌・東京雄武会への食材提供等 ・武雄市交流事業負担金 ・益子町産業祭での特産品販売 		
	事業費(千円)	9,411	1,557	1,880	1,960	1,980	2,034	
計 画 事 業 費	財源内訳							
	国庫支出金	0						
	道支出金	0						
	地方債	0						
	その他	1,500	300	300	300	300		
一般財源	7,911	1,257	1,580	1,660	1,680	1,734		
実 績 事 業 費	事業費(千円)	7,405	1,399	1,939	2,189	1,878		
	財源内訳							
	国庫支出金	0						
	道支出金	0						
	地方債	0						
その他	1,179	279	309	321	270			
一般財源	6,226	1,120	1,630	1,868	1,608			
関 連 事 項	特定財源の名称 ふる郷ふれあい交流会 参加会費	【評価・実績】	(実施内容等) ・ふる郷ふれあい交流会開催 ・札幌・東京雄武会への食材提供等 ・武雄市交流事業負担金 ・益子町産業祭での特産品販売	(実施内容等) ・ふる郷ふれあい交流会開催 ・札幌・東京雄武会への食材提供等 ・武雄市交流事業負担金 ・益子町産業祭での特産品販売	(実施内容等) ・ふる郷ふれあい交流会開催 ・札幌・東京雄武会への食材提供等 ・武雄市交流事業負担金 ・益子町産業祭での特産品販売	(実施内容等) ・ふる郷ふれあい交流会開催 ・札幌・東京雄武会への食材提供等 ・武雄市交流事業負担金 ・益子町産業祭での特産品販売		
			※事務事業評価結果 A-継続/拡充	※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	※事務事業評価結果	
	前期計画からの継続 (継続有り)	年度目標値	4団体	4団体	4団体	4団体	4団体	
		年度達成率		90%	103%	112%	95%	0%
	第6期計画への継続 (継続有り)	全体達成率		15%	35%	59%	79%	79%
	備考欄							

事業名	地域間交流推進事業	評価者	管理職 職氏名	財務企画課長	佐々木幸博
		評価者	作成者 職氏名	財務企画課長補佐	大水 寛仁

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	雄武町民、交流の相手方(会員、市民、町民)	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	既存の交流団体との交流継続	
【抱える課題やニーズは】	行政主導の交流が多い中、民間における交流拡大を図る必要がある	指標(指標計算式/解説)	指標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	行政と民間がそれぞれの役割を理解し、交流をさらに発展させる	① 交流団体数/雄武市・益子町・札幌雄武会・東京雄武会	目標年度	平成28年度
			目標値	4団体
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	既存地域・団体との信頼関係を強化し、地域経済の活性化、ふるさと意識の向上を図る	②	実績値	4団体
			達成度	100.0%
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	ふる郷ふれあい交流会の開催	産業観光まつりの開催に際し、ホテル日の出岬を会場に、佐賀県武雄市・栃木県益子町・札幌雄武会の方々と町民が一堂に会し、交流を図った		
	雄武市・益子町との交流	佐賀県武雄市物産まつりや益子町産業祭に参加、人的交流や特産品のPR販売、参加経費等の支援を行った		
	東京雄武会・札幌雄武会との交流	毎年開催される「ふるさと会」に参加し、特産品の提供等を行った		

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	既存地域・団体との交流は、長い歴史の中で育まれてきた経緯があり、行政が関与してさらに発展させることも必要であるが、民間主導にシフトしていく視点も重要である
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	計画どおりの事業展開となっており、交流団体数、交流者数も維持され、また、民間での交流も継続している
有効/概ね有効	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
課題あり	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

概ね効率的	判断の理由	ふる郷ふれあい交流会については、参加者から会費を徴しており、効率的な実施に努めているとともに、雄武市・益子町との交流についても、必要な助成支援にとどめている
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	ふる郷ふれあい交流会への参加については、広く町民に周知するとともに、参加の機会を提供しており、参加者からは会費を徴しているため公平と判断する
	<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
公平でない	<input type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

北海道日本ハムファイターズ応援大使市町村に当選し、札幌ドームでの抽選会に参加し、これに係る費用について当該政策事業において補正対応した

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
継続的な交流を進めている中、雄武市物産まつりにおいて、町職員と団体職員による特産品の現地販売を3年連続で実施し売上げも伸びており、事業の充実が図られている		

今後の展開方向
(Action)

継続/現状維持		
行政と民間がそれぞれの役割を理解しながら、交流の現状維持を図っていくこととするが、新たな交流手法の模索や、札幌・東京雄武会の若年層の加入促進が求められるところである		

※展開方向の区分
○継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
○終了 ○休止 ○廃止